ケンコー デジタルムービーカメラ DVS 2500 HD

取扱説明書

このたびはデジタルムービーカメラ「DVS 2500HD」をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用の前には必ず取扱説明書をよくお読みいただき、安全に正しくお使いください。
また、取扱説明書は必ず大切に保管しておいてください。

保　証　書

この製品は当社の厳密なる製品検査に合格したもので、その品質の優良であることを保証致します。万一、正常な取り扱い中において故障が生じた場合は、この保証書をご提示くだされば裏面規定により、ご購入年月日より1ヶ年以内は無償修理致します。

発売元／ 株式会社 ケンコー
〒161-8570　東京都新宿区西落合3-9-19

商品名	デジタルムービーカメラ DVS 2500HD
お客様 ご住所 ご氏名	〒　　TEL
ご購入店 店名・住所	〒　　TEL
ご購入日	年　　月　　日

Kenko　発売元：株式会社 ケンコー　Kenko Co.,Ltd.　Tokyo Japan
ケンコーホームページ　http://www.kenko-tokina.co.jp/

本　　社 〒161-8570 東京都新宿区西落合3-9-19
■光機営業部　■東京営業所　■広域販売部

大阪営業所 〒540-0005 大阪市中央区上町1-2-13
■大阪光機課　■大阪営業所　■大阪販売課

名古屋出張所　〒460-0008　名古屋市中区栄1-15-6（サカエミヤシタビル1F）
札 幌 出 張 所　〒060-0042　札幌市中央区大通西15丁目1-11（北日ビル第2大通405号）
仙 台 出 張 所　〒980-0011　仙台市青葉区上杉3-3-21（上杉NSビル2F）
福 岡 出 張 所　〒812-0011　福岡市博多区博多駅前3-12-3（玉井親和ビル1-H）

Kenko カメラお客様相談室
ケンコー発売のカメラについてのお問い合わせは
フリーダイヤル（無料）※海外からおよびIP電話では接続できません
0120-775-818
携帯電話・PHS・IP電話をご利用の場合
048-572-2705（通話料がかかります）
●受付時間 9:00～17:00（土曜日・日曜日・祝日・年末年始・夏季休業等を除く）

148mm+−2

目次

はじめに 03
安全上のご注意 04
カメラの紹介 06
セット内容……06
各部の名称……07
液晶モニタの調整……08
ご使用の前に 09
電池の装着……09
電源のオン/オフ……10
SD/SDHCメモリカードを使用する場合……11
SD/SDHCメモリカードを装着する……11
SD/SDHCメモリカードを使用する前に……12
ファイル名/ディレクトリ名を変更しない……12
メモリのフォーマット……13
モードの変更……14
日付/時刻の設定……14
言語の設定……15
リストストラップの取り付けと調整……16
液晶画面表示 17
液晶モニタカメラモードアイコン説明……17
ボタンと機能 18
マルチ選択ボタン……18
上/(露出補正)ボタン……18
右/(設定メニュー)ボタン……19
下/(撮影モード)ボタン……19
左/(モード選択)ボタン……20
OKボタン……20
動画・静止画撮影 21
動画の撮影……21
撮影距離(標準/マクロ)……22
ズーム撮影……22
静止画の撮影……23
音声メモモード 24
音声メモモード……24
再生モード 25
動画・静止画の再生……25
撮影設定メニュー 26
撮影設定メニュー……26
動画サイズ……26
写真サイズ……27
手ブレ補正……27
夜景ショット……28
ストロボ(フラッシュ)……28
撮影モード……29
露出(露出補正)……29
電源周波数……30
日付プリントの設定……31
ホワイトバランス……31
色効果……32
再生メニュー 33
動画/静止画のファイルメニュー……33
撮影情報を選択した場合……33
スライドショーを選択した場合……33
1枚削除を選択した場合……34
すべて削除を選択した場合……34
基本設定モード 35
基本設定メニュー……35
ビープ音の設定……35
起動画面の設定……35
自動電源オフ……36
AVモードの設定……36
TVモード(テレビ出力)の設定……37
USBモードの設定……37
言語の設定……38
日付/時刻の設定……38
フォーマットの設定……38
初期設定……38
テレビとの接続 39
テレビへ接続する……39
ハイビジョンテレビへ接続する……40
静止画プリント 41
ご自分でプリントする場合……41
カメラ店等にプリントを依頼する場合……41
パソコンとの接続 42
パソコンへ接続する……42
転送時のご注意……43
PCカメラ……44
ドライバのインストール……44
PCカメラの使用……45
ソフトウェアのインストール 46
Quick Time Playerのインストール……46
PHOTO IMPRESSIONのインストール……47
Total Media Extremeのインストール……48
E-manualインストール……49
トラブルシューティング 50
カメラ操作時のトラブル……50
エラーメッセージの対処……51
仕様 52
記録可能時間/枚数の目安……52
動画……52
静止画……52
必要システム……53
仕様……54
保証規定 55

105mm+−2

148mm+−2

はじめに

このたびは、デジタルムービーカメラ「DVS 2500HD」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に、この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。

ご使用前にお読みください。

■結婚式や旅行など大切な撮影の前には必ず事前にテスト撮影を行ってください。

■著作権や肖像権などにお気をつけください。撮影を制限されている場所もありますのでお気をつけください。また、プライバシーを侵害するような撮影は行わないでください。

■本製品の故障およびその他の理由により生じた画像データの破損、消失による利益損失、損害などに関し、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■本製品の使用および故障により生じた直接、間接の損害に関し、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■本取扱説明書の図、写真、パソコンディスプレイの画面などは説明のために作成したものです。一部実際とは異なります。

■本製品に付属しているソフトウェアを営利目的として無断でコピーしたり配布することは禁止されています。

■本取扱説明書の内容の一部もしくは全部を無断で複写することは、個人で楽しまれる場合を除き禁止されています。

■製品改良のため予告なく外観、仕様などを変更することがあります。

■本取扱説明書に記載のシステム名、商品名および会社名は各社の商標または登録商標です。

■カメラを長時間使用するとカメラ本体が熱くなりますが、これは異常ではありません。

105mm+−2

148mm+−2

安全上のご注意　必ずお読みください。

本製品を安全にご使用いただくために、下記の項目をご使用前に必ずお読みになり、正しくお使いください。

本製品を正しくご使用いただき、お使いになる人や他の人々への危害と財産への損害を未然に防止するために、次の絵表示で説明しています。

⚠危険	⚠警告	⚠注意
この指示に従わないで誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う切迫した危険の発生が想定される内容です。	この指示に従わないで誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	この指示に従わないで誤った取扱をすると、人が障害を負う可能性または、物的損害が生じる可能性が想定される内容です。

105mm
+−2

⚠ 危険

■可燃性ガス、爆発性ガスなどが、大気中に存在する恐れのある場所での本製品の使用はおやめください。引火・爆発の原因となります。
■本製品を分解したり、直接ハンダ付けするなどの加工および、火中投入などは行わないでください。発熱、発火、破裂の危険があります。
■本製品を高温の場所（真夏の車内、窓辺、暖房器具のそばなど）で使用、保管しないでください。

⚠ 警告

■本製品で太陽または強い光源を見ることは絶対にしないでください。失明など永久視力障害の原因となります。
■目に深刻な損傷を与える恐れがありますので、近距離（1メートル以内）でフラッシュを発光させないでください。
■本製品を歩行中、または運転中に絶対使用しないでください。交通事故の原因となります。
■本製品を足場の悪い環境や、不安定な場所で使用しないでください。事故の原因となります。
■本製品は防水構造ではありません。水をかけたり、濡らしたりしないでください。製品内部に水が入ると火災や感電、故障の原因となります。
■カメラに何らかの液体が入った場合、使用を中止してください。電源を切り、お近くの販売店にお問い合わせください。
■感電の恐れがありますので、濡れた手でカメラを触らないでください。
■カメラの分解や改造は行わないでください。火災や感電、故障の原因となります。内部の点検や修理は販売店もしくは当社までご依頼ください。
■本製品を室外で使用中に落雷の恐れがある場合、すみやかに使用をやめてください。事故の原因になります。

148mm+−2

安全上のご注意　必ずお読みください。

⚠ 警告

■小さな付属品を飲み込む恐れがありますので、お子様やペットの手の届く範囲にカメラを放置しないでください。
■ケーブルやストラップが首に巻き付くと窒息の危険があります。お子様の手の届かないところに保管してください。
■ポリ袋（包装用）などを小さなお子様の手の届くところに置かないでください。口にあてて窒息の原因になることがあります。

⚠ 注意

■本製品は精密な電子機器です。以下のような場所で使用したり放置すると火災や感電、故障の原因となることがありますので避けてください。
　●砂、ほこり、ちりの多い場所　●火の近く　●湿ったところ　●振動の激しい場所　●温度・湿度の変化が激しい場所
■カメラを落としたりぶつけたりして強い振動や衝撃を与えないでください。
■レンズを直射日光に向けて撮影または放置しないでください。集光により内部の部品が破損し、火災などの原因となります。
■電極部分などには一切触れないでください。感電や故障の原因になります。
■本製品を保管するとき、上に重い物を載せないでください。故障の原因になります。
■本製品に付属のケーブルを接続するとき、無理矢理入れたり外したりしないでください。故障の原因になります。
■付属のCD-ROMはパソコン専用のソフトです。音楽用CDプレイヤーで再生することはしないでください。聴覚障害を引き起こす恐れがあります。
■ストラップを持って振り回さないでください。他人に当たり、けがや事故の原因となることがあります。

105mm
+−2

その他のご注意

■電池は、一般に低温になるにしたがって一時的に性能が低下します。寒冷地で使用するときは、本製品を防寒具や衣服の内側に入れるなどして保温しながら使用してください。低温により性能が低下した電池は、常温に戻ると性能は回復します。
■撮影条件、使用環境および電池により撮影枚数が減少する場合があります。
■本製品のレンズや液晶モニタが汚れたとき、市販のクリーニング布で拭き取ってください。汚れたままですと、鮮明な写真を撮影することができません。

148mm+−2

105mm
+−2

カメラの紹介

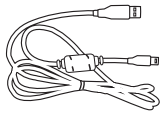
セット内容

パッケージに、次の品目が同梱されていることを確認してください。
足りない品目や破損している品目がある場合、ただちに販売店に連絡してください。

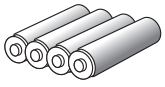
カメラ本体

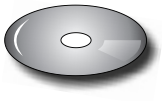
リストストラップ

HDMI接続ケーブル


USB-PC接続ケーブル

TV接続ケーブル


単3アルカリ乾電池


CD-ROM
（パソコンのソフトウェアが入っています）

取扱説明書

クイックスタートガイド

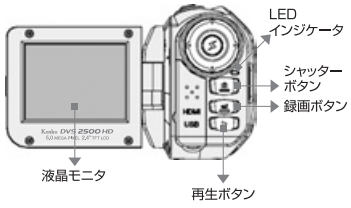
148mm+−2

105mm
+−2

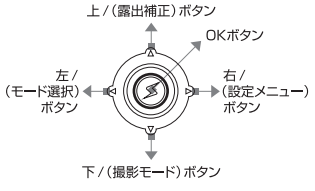
カメラの紹介

各部の名称

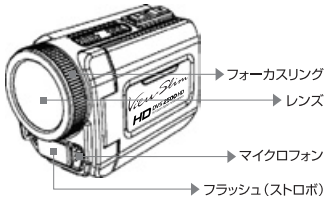
後面



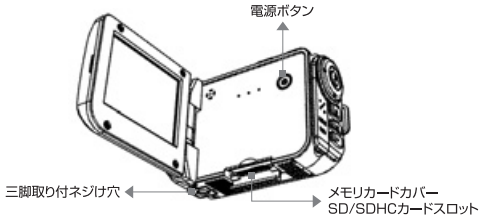
マルチ選択ボタン



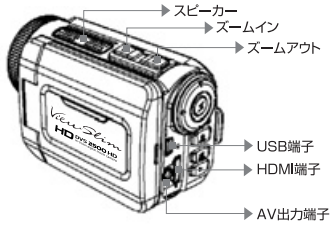
前面



中面/底面



上面

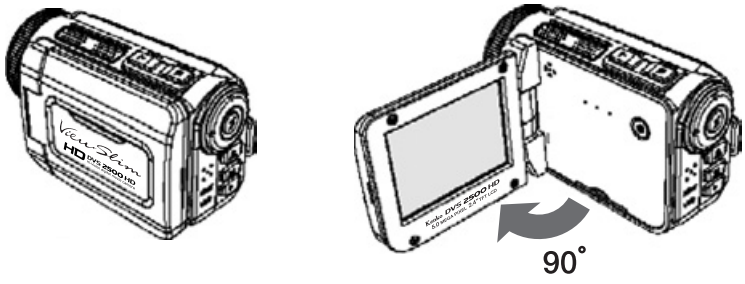


148mm+−2

カメラの紹介

液晶モニタの調整

動画や静止画を撮影する前に、図のように液晶モニタを開き、角度を調節します。



◆液晶モニタを開くと、自動的に電源が入ります。また、閉めると自動的に電源が切れます。

105mm
+−2

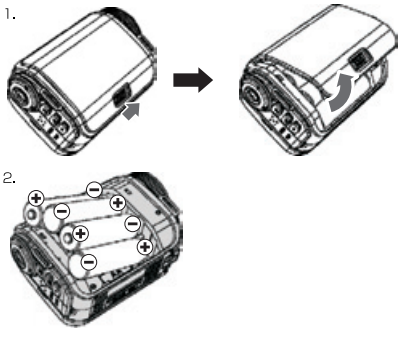
148mm+−2

ご使用の前に

電池の装着

カメラに付属の単3アルカリ乾電池を装着します。

1. 電池カバーの開閉ボタンを矢印方向にスライドさせ、
   電池カバーを取り外します。
2. カメラ内側の⊕⊖方向表示に合わせて、
   4本の単3アルカリ乾電池を装着します。
   初めに両側の2本を装着し、次に内側の2本を装着します。
3. 電池カバーを本体上側（ズームボタン側）に引っ掛けてから
   電池取外し用リボンに注意して閉じます。



- 異なる種類またはメーカーの乾電池を使用したり、古い乾電池と新しい乾電池を混同して使用しないでください。故障の原因となります。
- 電池をカメラ本体から着脱する場合は、必ず電源をオフにした状態で行ってください。
- 電池は⊕⊖方向に注意し、正しく装着してください。

◆電池残量については、液晶モニタにバッテリーアイコンが表示されます。

- 電池の残量は充分です。
- 電池の残量が半分です。電池交換の準備が必要です。
- 電池残量が少なくなりました。新しい電池の準備をしてください。

◆電池をカメラの中に入れたまま長期間カメラを使用しないと、電池が消耗します。カメラを使用しないときは電池を取り出してください。

◆電池は、気温0℃以下または40℃以上では正常に動作しない場合があります。カメラを長時間使用すると電池およびカメラの本体が熱くなりますが、これは異常ではありません。

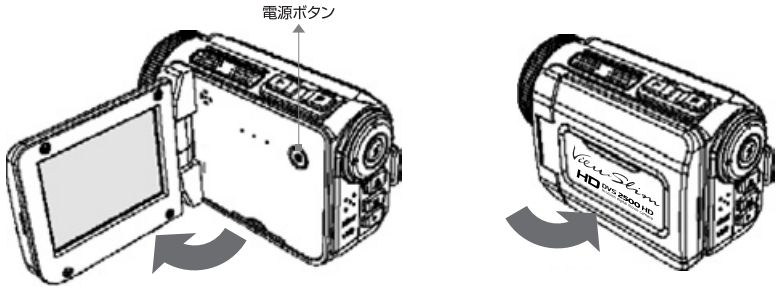
105mm
+−2

148mm+−2

カメラの紹介

電源のオン／オフ

液晶モニタカバーを開くと電源がオンします。または電源ボタンを押します。
電源を切るには再度電源ボタンを長押し、または液晶モニタカバーを閉じると切れます。



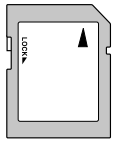
105mm
+−2

148mm+−2

ご使用の前に

SD/SDHCメモリカード（別売）を使用する場合

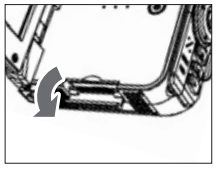
本製品で撮影した画像は、通常カメラ本体の32MB内蔵メモリに記録されます。
SDメモリカード（別売）をカメラ底面のSDメモリカードスロットに装着して撮影・
録画すると、撮影・録画した画像は自動的にSDメモリカードに記録されます。



SDメモリカード

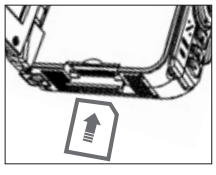
●このカメラに使用できるメモリカードの仕様は、SDメモリカード32MB～2GB、SDHCメモリカード4GB～32GBまでです。その他の種類のカードを使用しますと、製品及びカードが故障する可能性があります。

SD/SDHCメモリカードを装着する



SDメモリカードはカメラ底面のSDメモリカードスロットに装着します。

1. 電源オフを確認します。
2. SDメモリカード・スロットカバーを開きます。
3. SDメモリカードのラベル面が上になるようにして、SDメモリカードスロットにカチッと音がするまで押し込みます。
4. SDメモリカード・スロットカバーを閉じます。



◆新しいSDメモリカードを使用される際は、あらかじめSDメモリカードのフォーマット（P.13参照）をしてください。

●差し込みにくい時は、挿入する方向が間違っている可能性があります。無理に挿入しないでください。
●SDメモリカードをカメラ本体から着脱する場合は、必ずカメラの電源をオフにした状態で行ってください。
●すべてのSDメモリカードで動作を保証するものではありません。

105mm
+−2

148mm+−2

ご使用の前に

SD/SDHCメモリカードを使用する前に

◆新しいSDメモリカードは使用前に本製品でフォーマット(初期化)してください。

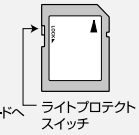
◆SDメモリカードを装着すると、カメラはSDメモリカードを認識し、内蔵メモリを認識しません。

◆この他にも、取り扱いに関する注意事項がP.3〜5に記載されていますので必ずよくお読みください。

●パソコンに接続、データ転送中や、撮影／再生中にSDメモリカードを引き抜かない
パソコンとカメラを接続し、撮影したデータをパソコンに転送している最中や、撮影中または再生中にSDメモリカードをカメラから引き抜かないでください。撮影した画像データ、SDメモリカードおよびカメラ本体が破損する恐れがあります。

●SDメモリカードのフォーマット(初期化)はカメラで
本製品にはSDメモリカードをフォーマット(初期化)する機能がついています。
フォーマットは必ず本製品で行ってください。フォーマットすると既に記録されている画像データは全て消去されますのでご注意ください。

●ライトプロテクトスイッチについて
SDメモリカードにはライトプロテクトスイッチ機能がついています。下にスライドすると、SDメモリカードはロックされ、SDメモリカードへの記録／消去が禁止され、保存されている画像などのデータが保護されます。記録／消去する場合はロックを解除してください。



◆下記の注意事項をよくお読みになり、正しい取り扱いを行ってください。

ファイル名／ディレクトリ名を変更しない

パソコンでSDメモリカードに保存されている画像データのファイル名やディレクトリ名を変更したり、カメラで記録された画像データ以外のファイルを書き込まないでください。カメラで認識できなくなり、機能に障害がでる恐れがあります。

●SDメモリカードは精密機器ですので、無理な力を加えたり、乱暴に扱わないでください。また、SDメモリカードが静電気を帯びていると、うまく認識されなかったり、カメラの誤作動など障害が起こる恐れがあります。

●SDメモリカードを使用中、誤作動や故障により記録内容が失われることがあります。記録されたデータの破損、消失につきましては、故障や損害の内容および原因にかかわらず、当社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

●SDメモリカードに異常があると思われる場合は、フォーマットすることで正常に動作する場合があります。その際は、本製品のフォーマット機能をお試しください。(フォーマットすると、記録されている画像データは全て消去されますので、あらかじめご了承の上、フォーマットを行ってください。必要に応じてデータをパソコンやCDにコピーしてからフォーマットしてください。)

●電極部(金色の金属部分)が汚れてしまった場合は、乾いた清潔な布などで汚れを軽く拭き取ってください。

105mm
+−2

148mm+−2

ご使用の前に

メモリのフォーマット

メモリをフォーマット(初期化)する機能です。

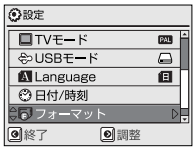
◆カメラにSDメモリカードが装着されている時は、SDメモリカードがフォーマットされます。SDメモリカードが装着されていない時は内蔵メモリがフォーマットされます。

● SDメモリカードをこのカメラで使用する前には、必ずフォーマットを行ってください。
● フォーマットを行うとSDメモリカードに記録された全てのデータが消去され、初期化されますのでご注意ください。
● SDメモリカードのフォーマットは、必ず本製品のフォーマット機能で行ってください。(パソコン上でフォーマットした場合、動作保証できません。)
● 保護設定を行ったファイルでも、フォーマットを実行すると消去されます。
● フォーマットする前に必要に応じてファイルをパソコンやCDにコピーしてください。
● SDメモリカードのライトプロテクトスイッチ(P.12参照)でロックしている場合、フォーマットは行われません。

1. カメラの液晶モニタカバーを開く、または電源ボタンを押して電源を入れます。
2. マルチ選択ボタンの左ボタンを押して、モード画面にします。
3. 下ボタンを押して「設定」を選択します。
4. OKボタンを押します。上または下ボタンを押して「フォーマット」を選択し、OKボタンを押します。
5. 上または下ボタンを押して「はい」または「いいえ」を選択し、OKボタンを押します。
   はい　：フォーマットします。
   いいえ：フォーマットしません。
6. 「はい」を選択し、OKボタンを押すと「フォーマット中です。暫くお待ち下さい」が表示され実行します。
7. 左ボタンを押してモード画面に戻ります。
8. シャッターボタンまたは録画ボタンを押して撮影画面に戻ります。

3.

4.



5.

105mm
+−2

148mm+−2

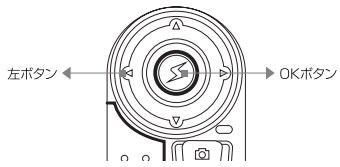
ご使用の前に

モードの変更

撮影（動画・静止画）モード、再生モード、音声モード、設定モードの4種類があります。

1. マルチ選択ボタンの左ボタンを押しモード画面を表示します。
2. 上または下ボタンを押して選択し、OKボタンを押します。
3. シャッターボタンまたは録画ボタンを押すと、カメラモードに戻ります。

詳しくはP.20をご覧ください。

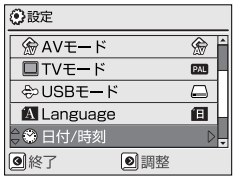


日付／時刻の設定

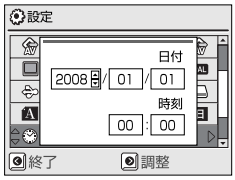
カメラを使用する前に、日付／時刻を設定します。

1. カメラの液晶モニタカバーを開く、または電源ボタンを押して電源を入れます。
2. マルチ選択ボタンの左ボタンを押してモード画面にします。
3. 下ボタンを押して「設定」を選択し、OKボタンを押します。
4. 上または下ボタンを押して、「日付/時刻」を選択し、OKボタンを押します。
5. 「年月日/時間」が表示されます。
6. 上または下ボタンを押して年を設定し、右ボタンを押して月へ移動します。
7. 上または下ボタンを押して月を設定します。
   同様に日、時、分を設定し、左ボタンを押して決定します。
8. 左ボタンを押してモード画面に戻ります。
9. シャッターボタンまたは録画ボタンを押すと、カメラモードに戻ります。

6.



8.



105mm
+−2

148mm+−2

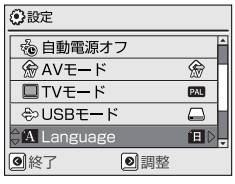
ご使用の前に

言語の設定（Language）（初期設定:日本語）

液晶モニタに表示する言語を設定します。

1. カメラの液晶モニタカバーを開く、または電源ボタンを押して電源を入れます。
2. マルチ選択ボタンの左ボタンを押してモード画面にします。
3. 上または下ボタンを押して「設定」を選択し、OKボタンを押します。
4. 上または下ボタンを押して「Language（言語）」を選択し、OKボタンを押します。
5. 上または下ボタンを押して「日本語」等を選択し、OKボタンを押して決定します。
   選択可能な言語は、
   英語、日本語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語、トルコ語、
   ポルトガル語、オランダ語、簡体中国語、繁体中国語です。
6. シャッターボタンまたは録画ボタンを押すと、カメラモードに戻ります。

6.



6.

105mm
+−2

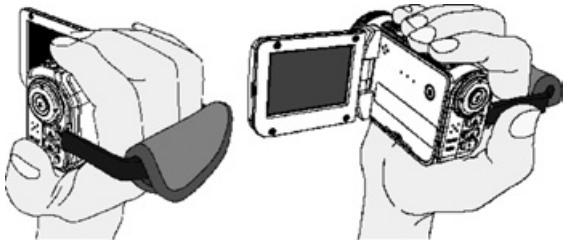
148mm+−2

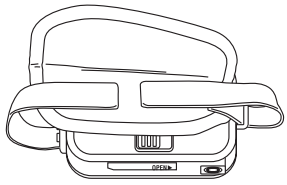
ご使用の前に

リストストラップの取り付けと調整

下の図のようにカメラ前部のストラップホルダにリストストラップを取り付け、
ストラップのもう一方をカメラ背面のストラップホルダに取り付けます。

1. リストストラップの布を開きます。
2. 手の大きさに合わせてストラップの長さを調整します。
3. リストストラップの布を閉じて固定します。





105mm
+−2

148mm+−2

液晶画面表示

液晶モニタカメラモードアイコン説明

動画モード、静止画モード時に液晶モニタに表示されるアイコン

1. モードアイコン（カメラモード）
2. 撮影数
3. 露出
4. フラッシュモード
5. 静止画（写真）サイズ
6. 動画サイズ
7. メモリカード挿入済み
8. 電池容量
9. 手振れ補正
10. 撮影距離
11. 効果
12. ホワイトバランス
13. 撮影モード

●設定により表示されるアイコンは異なります。

105mm
+−2

148mm+−2

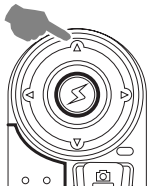
ボタンと機能

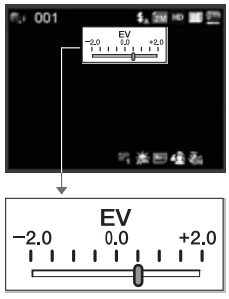
マルチ選択ボタン

上 /（露出補正ボタン）

メニュー画面等で、項目の選択／設定に使用します。
再生モードではファイルを選択します。

撮影モードで上ボタンを押すと露出補正窓が開きます。
左または右ボタンを押してEV値（露出補正）を変更し、OKボタンを押して決定します。
露出補正値を、−2.0EV〜+2.0EVの範囲内（0.5EVステップ）で調節できます。
設定するとEVアイコンの下に設定した値が表示されます。
EV値を大きくすると、画像が明るくなります。





◆電源をオフにすると設定は0に戻ります。

105mm
+−2

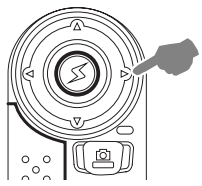
148mm+−2

ボタンと機能

右 /（設定メニュー）ボタン

メニュー画面等で項目の中に入る時に使用します。

撮影モードで右ボタンを押すと撮影設定メニューを表示します。

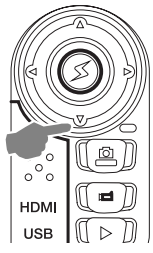


下 /（撮影モード）ボタン

メニュー画面等で項目の選択／設定に使用します。
再生モードでは、ファイルを選択します。

撮影モードで下ボタンを押すと静止画撮影モードを選択できます。
押すたびに「一枚」→「セルフタイマ」→「連写」を選択します。

一枚　　:シャッターボタンを押すと一枚撮影します。
セルフタイマ:シャッターボタンを押すと約10秒後に撮影します。
連写　　:シャッターボタンを押し続けると、連続撮影します。



◆この機能は静止画専用です。動画では使用できません。

105mm
+−2

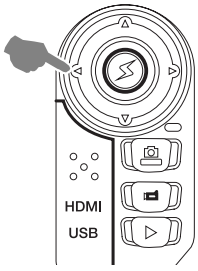
148mm+−2

ボタンと機能

左/(モード選択)ボタン

メニュー画面等で戻る時に使用します。

撮影モードで左ボタンを押すとモード選択画面を表示します。

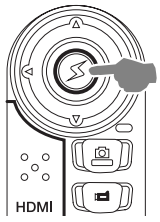


OKボタン

メニュー画面等で各項目・設定を決定します。

撮影モードで押すたびにフラッシュモードを選択します。

- 自動発光　:周辺の光量が不足している場合、自動的にフラッシュが発光します。
- 強制発光　:どんな状況でもフラッシュが発光します。逆光での撮影時にお勧めします。
- 発光禁止　:どんな状況でもフラッシュが発光しません。
  博物館等、フラッシュが禁止されている所や、
  被写体までの距離が離れている場合に適しています。



◆フラッシュは静止画専用です。動画では使用できません。
◆フラッシュの有効範囲は、約0.4m〜1.5mです。

105mm
+−2

148mm+−2

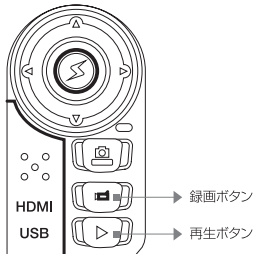
動画・静止画撮影

動画の撮影

1. カメラの液晶モニタカバーを開く、または電源ボタンを押して電源を入れます。
   撮影モードで起動します。
2. 液晶モニタで、被写体を捉え、必要に応じてズームを使用して構図を決めます。
3. 録画ボタン を押して、録画を開始します。
4. 撮影中は液晶モニタカバーの青色LED表示と緑色LED表示が点滅します。
   右ボタンを押すと一時停止します。
   左ボタンを押すと録画を再開します。
5. 録画ボタン をもう一度押すと録画を終了します。
6. 動画は、個別のファイル名が付いて自動的に保存されます。

2.

3.



105mm
+−2

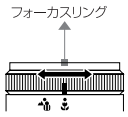
148mm+−2

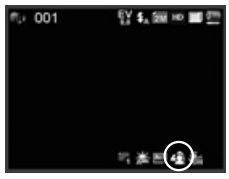
動画・静止画撮影

撮影距離（標準/マクロ）

フォーカスリングを回転して標準 またはマクロ（近接） に設定してください。

標準　：カメラと被写体までの撮影距離は約1.5m～無限大です。
マクロ：カメラと被写体までの撮影距離は約40cm～60cmです。
液晶モニタでピントが合っていることを確認してから撮影してください。
撮影状況にあわせてフォーカススイッチを設定し、撮影距離内で撮影してください。



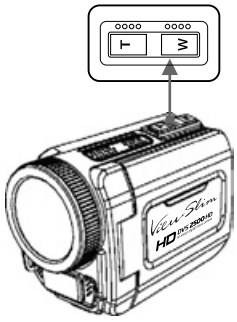


ズーム撮影

デジタル4倍ズームが搭載されています。

ズームボタン（T）を押すと、ズームイン（拡大）します。
ズームボタン（W）を押すと、ズームアウト（縮小）します。

◆デジタルズームの倍率が大きくなると、撮影した画像の解像度は低下します。



105mm
+−2

148mm+−2

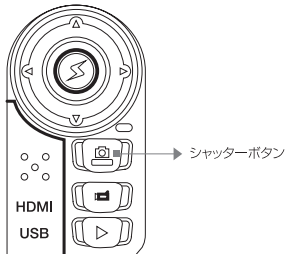
動画・静止画撮影

静止画の撮影

1. カメラの液晶モニタカバーを開く、または電源ボタンを押して電源を入れます。
   撮影モードで起動します。
2. 液晶モニタで、被写体を捉え、必要に応じてズームを使用して構図を決めます。
3. カメラをしっかり構えてシャッターボタン を押して、撮影します。
4. 撮影中は液晶モニタカバーの青色LED表示と緑色LED表示が点滅します。
5. 青色LED表示と緑色LED表示の点滅が止まれば、次の撮影が可能です。
6. 静止画は、個別のファイル名が付いて自動的に保存されます。

2.

3.



105mm
+−2

148mm+−2

音声メモモード

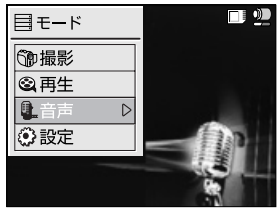
音声メモモード

テープレコーダーのように音声を録音します。

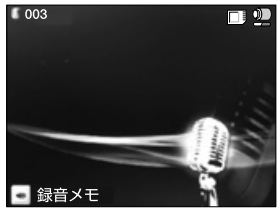
1. 左ボタンを押してモードメニューを表示します。
2. 下ボタンを押して「音声」を選択し、OKボタンを押します。
3. 音声メモモードになります。
4. 録画ボタン を押すと録音を開始します
（録音中は液晶モニタカバーの青色LEDと緑色LED表示が点滅します）。
5. 録音を一時停止するには、右ボタンを押します。
左ボタンを押すと録音が再開されます。
6. 録画ボタン を押すと録音を終了します。
7. 録音されたファイルは、個別のファイル名が付いて自動的に保存されます。
8. 録音した音声メモを再生するには、再生ボタン ▷ を押します。
9. 上または下ボタンを押して再生するファイルを選択します。
音声メモの再生が開始されます。
動画/静止画ファイルも再生されます。
10. 再生モードから音声メモモードを終了する場合は、シャッターボタンを押すと撮影画面に戻ります。
11. 録音モードを終了する場合は、左ボタンを押してモード選択画面に戻ります。

◆音声ファイルにも、ファイルメニューがあります。詳しくはP.33〜P.34をご覧ください。

2.



9.



105mm
+−2

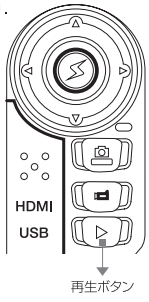
148mm+−2

再生モード

動画・静止画の再生

1. 再生ボタン ▷ を押します。
最後に撮影された動画または静止画が表示されます。
動画は自動的に再生がスタートします。
2. 動画再生の場合、OKボタンを押すと再生を一時停止します。
再度OKボタンを押すと再生を再開します。
3. 上または下ボタンを押してファイルを選択します。
4. 動画再生中にズームボタンを動かすと音量の調整ができます。
（T）ボタンを押すと音量が上がり、（W）ボタンを押すと音量が下がります。

1.

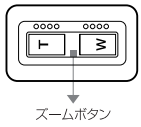


◆撮影モード時、左ボタンを押してモード選択画面から下ボタンを押して「再生」を選択し、
OKボタンを押しても再生モードになります。
◆音声メモの再生は、P.24をご覧ください。

2. 動画再生画面

2. 静止画再生画面

4.



105mm
+−2

148mm+−2

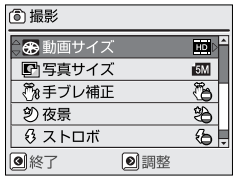
撮影設定メニュー

撮影設定メニュー

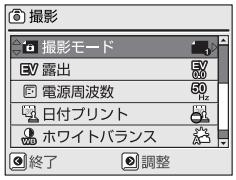
撮影の詳細設定をします。

1. 撮影モード時、右ボタンを押して詳細設定メニューを表示します。
2. 上または下ボタンを押して項目を選択し、OKボタンを押します。
3. 上または下ボタンを押し設定を選択し、OKボタンを押して決定します。

1.



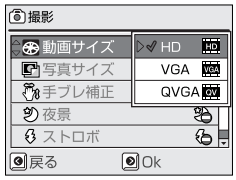
2.



動画サイズ（初期設定:HD）

動画のサイズを設定します。

HD　:1280×720
VGA　:640×480
QVGA:320×240



◆大きなサイズほど高画質になりますが、データ容量も大きくなります。

105mm
+−2

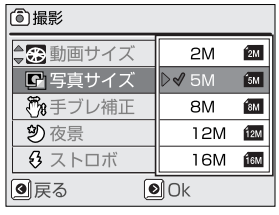
148mm+−2

撮影設定メニュー

写真サイズ（初期設定:5M）

静止画サイズを設定します。

16M：約1600万画素（ソフトウェア補間）
12M：約1200万画素（ソフトウェア補間）
8M：約800万画素（ソフトウェア補間）
5M：約500万画素
2M：約200万画素



◆大きなサイズほど高画質になりますが、データ容量も大きくなります。
◆静止画サイズは、静止画専用メニューです。

手ブレ補正（初期設定:オフ）

手ブレ補正機能を設定します。

オフ：手ブレ補正しません。
オン：手ブレ補正します。

◆手ブレ補正機能は動画撮影時で、ビデオサイズがHDの場合にのみ設定されます。
◆手ブレ補正は電気（電子）式です。

105mm
+−2

148mm+−2

撮影設定メニュー

夜景ショット（初期設定:オフ）

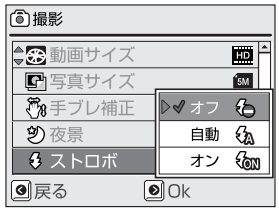
夜景の撮影に適した夜景撮影機能を設定します。

オフ：設定しません。
オン：設定します。

ストロボ（フラッシュ）（初期設定:オフ）

フラッシュのモードを切り替え、フラッシュ機能を有効にします。
フラッシュの有効範囲は、約0.4m～1.5mです。

自動：周辺の光量が不足している場合、自動的にフラッシュが発光します。
オン：どんな状況でもフラッシュが発光します。
逆光での撮影時にお勧めします。
オフ：どんな状況でもフラッシュが発光しません。
博物館等、フラッシュが禁止されている所や、
被写体までの距離が離れている場合に適しています。



◆フラッシュの設定は、電源をオフにしてもリセットされません。
◆フラッシュは静止画専用メニューです。

105mm
+−2

148mm+−2

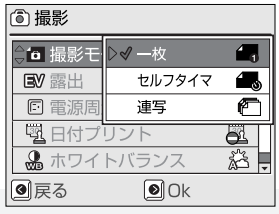
撮影設定メニュー

撮影モード（初期設定:一枚）

静止画のスナップモードを設定します。

一枚　　:シャッターボタンを押すと一枚撮影します。
セルフタイマ:シャッターボタンを押すと10秒後に撮影します。
連写　　:シャッターボタンを押し続けると、約1秒間隔で連続撮影します。

連続撮影は、5M、2Mで有効です。

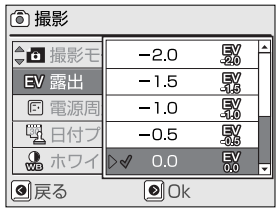


◆撮影モードは静止画専用メニューです。
◆ソフトウェア補間サイズでは、動作が不安定な場合があります。
◆フラッシュ撮影では光量が不足する場合があります。

露出（露出補正）（初期設定:0）

露出補正を設定します。

補正範囲は +2.0
+1.5
+1.0
+0.5
0
−0.5
−1.0
−1.5
−2.0



逆光での撮影等の場合、手動で露出補正をし、被写体を最適な状況に近づけます。
液晶モニタにアイコン EV 0.0 が表示されます。露出補正が0の場合は、アイコン表示されません。

◆電源をオフにすると設定は0になります。

105mm
+−2

148mm+−2

撮影設定メニュー

電源周波数（初期設定:50Hz）

撮影場所によって、正しい電源周波数を選択し、蛍光灯のチラツキを抑制します。
撮影場所の電源周波数50Hzまたは60Hzを選択します。

◆各国の電源周波数一覧

地　域	イギリス	ドイツ	フランス	イタリア	スペイン	オランダ	ロシア
設　定	50Hz	50Hz	50Hz	50Hz	50Hz	50Hz	50Hz
地　域	ポルトガル	アメリカ	台湾	中国	日本	韓国	タイ
設　定	50Hz	60Hz	60Hz	50Hz	50/60Hz	60Hz	50Hz

◆「電源周波数」設定は撮影する地域の電力の周波数規格に基づいています。
◆日本では50Hzと60Hzの交流電源が使われています。静岡県の富士川から新潟県の糸魚川辺りを境に東側が50Hz、西側が60Hzです。

105mm
+−2

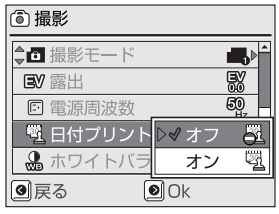
148mm+−2

撮影設定メニュー

日付プリントの設定（初期設定:オフ）

静止画の日付プリントを設定します。

オフ：日付プリントを設定しません。
オン：日付プリントを設定します。

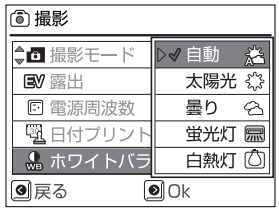


◆日付スタンプの設定は、静止画専用メニューです。

ホワイトバランス（初期設定:自動）

被写体周辺の状況に応じてホワイトバランスを設定し、より肉眼の色調に近づけます。

自動　:ホワイトバランスを自動的に調節します。
太陽光:屋外の晴天時の撮影に適しています。
曇り　:屋外の雲天時、日陰等の撮影に適しています。
蛍光灯:蛍光灯の照明のある場所に適しています。
白熱灯:電球の照明のある場所に適しています。



105mm
+−2

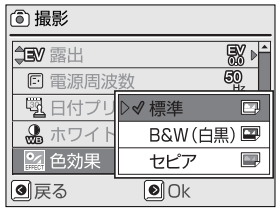
148mm+−2

撮影設定メニュー

色効果（初期設定:標準）

効果を加えることで、印象の異なる写真にすることができます。

標準　　:写真に効果を加えません。
B&W（白黒）:モノトーン調の効果を加えます。
セピア　　:セピア調の効果を加えます。



105mm
+−2

148mm+−2

再生メニュー

動画/静止画のファイルメニュー

再生モード時に右ボタンを押して再生メニューを表示します。
上または下ボタンで項目を選択し、OKボタンを押します。
動画再生中の場合は一時停止すると同時に、再生メニューを表示します。

撮影情報を選択した場合

A1.「撮影情報」を選択し、OKボタンを押します。
　ファイル名/撮影日時/データ量/画像サイズ（動画撮影時間）等が表示されます。
A2. 上/下または左/右ボタンを押すと再生モードに戻ります。

スライドショーを選択した場合（初期設定:オフ）

スライドショーで再生します。メモリに保存されているすべての動画/静止画/音声メモファイルを約5秒ごとに再生します。

B1.「スライドショー」を選択し、OKボタンを押します。
B2. 上または下ボタンでオフまたはオンを選択し、OKボタンを押します。
　オフ：スライドショーをしません。
　オン：スライドショーを開始します。

B1.

◆スライドショー再生中に、上または下ボタンを押すと、スライドショーは中止します。
◆動画/音声メモは、全ファイルすべて再生します。

105mm
+−2

148mm+−2

再生メニュー

1枚削除を選択した場合

不要なファイルを削除します。

C1. あらかじめ削除するファイルを選択（表示）しておきます。
C2. 右ボタンを押して再生メニューを表示して「一枚削除」を選択し、OKボタンを押します。
C3. 上または下ボタンで「いいえ」または「はい」を選択し、OKボタンを押して決定します。
　いいえ：ファイルを削除しません。
　はい　：表示中のファイルを削除します。

C2.

すべて削除を選択した場合

すべてのファイルを削除します。

D1.「すべて削除」を選択し、OKボタンを押します。
D2. 上または下ボタンを押して「いいえ」または「はい」を選択し、OKボタンを押して決定します。
　いいえ：すべてのファイルを削除しません。
　はい　：すべてのファイルを削除します。

D1.

● 1枚削除およびすべて削除を選択し、削除した場合、
ファイルは削除され元には戻せませんのでご注意ください。

105mm
+−2

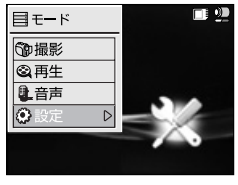
148mm+−2

基本設定モード

基本設定メニュー

カメラの基本設定をします。

1. 撮影モードで左ボタンを押します。
2. 下ボタンを押して「設定」を選択し、OKボタンを押します。
3. 上または下ボタンを押して設定項目を選択し、OKボタンを押して項目に入ります。
4. 上または下ボタンを押して設定を選択し、OKボタンを押して決定します。



ビープ音の設定（初期設定:オン）

カメラの操作音を設定します。

下記項目から選択します。
オフ：操作音がしません。
オン：操作音がします。

◆ビープ音をオフに設定するとシャッター音もしません。

起動画面の設定（初期設定:撮影）

カメラの起動時の画面表示を設定できます。

下記項目から選択します。
メニュー：起動画面がモードメニュー表示になります。
撮影　　：起動画面が撮影モードになります。

105mm
+−2

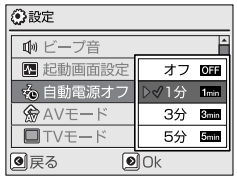
148mm+−2

基本設定モード

自動電源オフ（初期設定:1分）

一定時間カメラを操作しない場合、自動的にカメラの電源をオフにして電池の消耗を防ぎます。

下記項目から選択します。
オフ：自動的にオフしません。
1分：一分間操作をしないと電源がオフになります。
3分：三分間操作をしないと電源がオフになります。
5分：五分間操作をしないと電源がオフになります。



AVモードの設定

AV出力端子の設定ができます。

下記項目から選択します。
イヤホン　：AV出力端子からイヤホンで音声が聞けます。
AVモード：AV出力端子からAV機器（テレビ）へ接続できます。

105mm
+−2

148mm+−2

基本設定モード

TVモード（テレビ出力）の設定（初期設定:NTSC）

録画した動画をTV接続する場合、使用する信号方式を選択します。

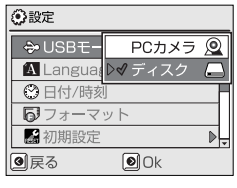
下記項目から選択します。
NTSC：日本、米国、カナダ、韓国、台湾、メキシコ
PAL　：オーストラリア、オーストリア、ベルギー、中国、デンマーク、フィンランド、ドイツ、英国、
オランダ、イタリア、クウェート、マレーシア、ニュージーランド、シンガポール、スペイン、
スウェーデン、スイス、タイ、ノルウェー

◆NTSC（日本国内）のテレビに「PAL」出力した場合、テレビ画面が白黒になったり、パラパラ流れます。

USBモードの設定（初期設定:ディスク）

付属のUSB-PC/TV接続ケーブルでカメラとパソコンを接続します。

下記項目から選択します。
PCカメラ：PCカメラとして使用します。詳しくはP.44～P.45をご覧ください。
ディスク　：カメラとパソコンを接続し、データの読み込みをします。詳しくはP.42をご覧ください。



105mm
+−2

148mm+−2

基本設定モード

言語の設定（初期設定:日本語）

液晶モニタに表示する言語を選択します。
詳しくはP.15をご覧ください。

日付 / 時刻の設定（年月日表示）

液晶モニタに表示される日付の設定が行えます。
詳しくはP.14をご覧ください。

フォーマットの設定

外部メモリカードまたは内蔵フラッシュメモリのフォーマットが行えます。
詳しくはP.11〜P.13をご覧ください。

105mm
+−2

初期設定

カメラの各設定を工場出荷状態に戻します。

下記項目から選択します。
いいえ：設定を変更しません。
はい　：工場出荷状態に戻します。

◆日付 / 時刻は、リセットされません。

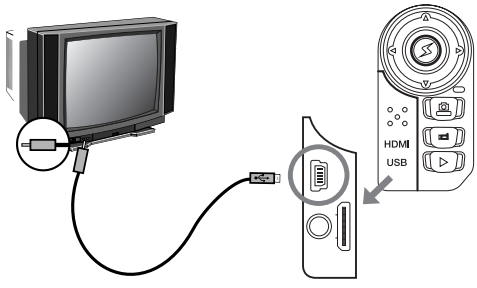
148mm+−2

テレビとの接続

テレビへ接続する

カメラとテレビを付属のTV接続ケーブルで接続して、
テレビで動画・静止画を再生できます。
あらかじめテレビ方式をお使いのテレビに合わせてください。
P.37をご覧ください。
あらかじめAVモードをAV出力に設定してください。P.36をご覧ください。

1. 付属のTV接続ケーブルをカメラのAV出力端子に接続します。
   もう一方の端子のうち、黄色の端子をテレビの映像入力に接続し、
   赤色と白色の端子をテレビの音声入力端子に接続します。
2. テレビの電源を入れ、入力切換をビデオ入力モードにします。
3. カメラの電源を入れ、再生モードにします。
   カメラの液晶モニタは自動的にオフになります。
4. 動画および静止画の再生方法は、液晶モニタ使用時と同様です。
5. 終了する時は、カメラの電源をオフにして、
   次にテレビの電源をオフにしてからTV接続ケーブルを外します。



105mm
+−2

◆入力端子の場所は、お使いのテレビの取扱説明書でご確認ください。
◆NTSC（日本国内）のテレビに「PAL」出力した場合、テレビ画面が白黒になったり、パラパラ流れます。

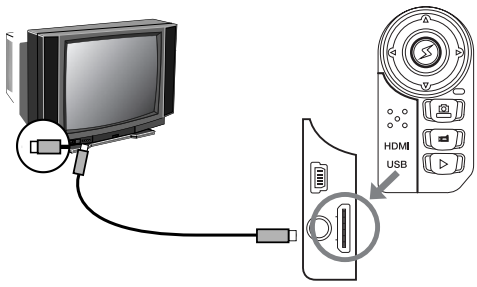
148mm+−2

テレビとの接続

ハイビジョンテレビへ接続する

カメラとハイビジョンテレビを付属のHDMIケーブルで接続して、
ハイビジョン画像（HDサイズ撮影時）で動画を再生できます。

1. 付属のHDMI接続ケーブルのI端子の小さい方をカメラのHDMI端子に、
   大きい方をハイビジョンテレビのHDMI端子に接続します。
2. ハイビジョンテレビの電源を入れ、HDMI入力モードにします。
3. カメラの電源を入れ、再生モードにします。
   カメラの液晶モニタは自動的にオフになります。
4. 動画および静止画の再生方法は、液晶モニタ使用時と同様です。
5. 終了する時は、カメラの電源をオフにして、
   次にハイビジョンテレビの電源をオフにしてからHDMI接続ケーブルを外します。



◆入力端子の場所は、お使いのハイビジョンテレビの取扱説明書をご覧ください。

105mm
+−2

148mm+−2

静止画プリント

ご自分でプリントする場合

静止画データをパソコンに取込みます

カメラとパソコンの接続は、P.42をご覧ください。
または、SDメモリカードリーダーでSDメモリカードより静止画データをパソコンに取込みます。
パソコンとプリンタを接続してプリントします。

お使いのプリンタにSDメモリカードスロットが装備されている場合

直接SDメモリカードをプリンタに挿入してプリントができます。

カメラ店等にプリントを依頼する場合

SDメモリカードをカメラ店に持参します

CDまたはDVDにコピーしても受付可能な写真店もあります。
あらかじめプリントするファイル番号と枚数を調べておく必要があります。

◆本製品はDPS（ダイレクトプリントシステム）に対応していません。ご了承ください。
◆プリントは、静止画のみプリントできます。
◆お使いのパソコン、プリンタの取扱説明書をご覧ください。

105mm
+−2

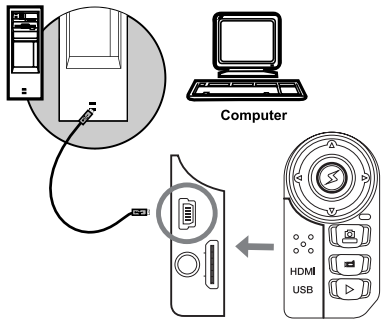
148mm+−2

パソコンとの接続

パソコンへ接続する

下記の手順で、カメラとパソコンを接続します。

1. カメラとパソコンの電源を入れます。
2. あらかじめカメラの基本設定メニューから「USBモード」と「ディスク」に設定してください。P.37をご覧ください。
3. カメラとパソコンを付属のUSB-PC接続ケーブルで接続します。大きいUSB端子をパソコンに、小さいUSB（ミニUSB）端子をカメラに接続します。USBモード表示され、しばらくすると設定が完了して自動的に消えます。
4. 初めてパソコンを接続するとパソコンのモニタに「新しいハードウェアが見つかりました」と表示され、しばらくすると「新しいハードウェアの使用準備ができました」と表示されます。
5. カメラの液晶モニタが自動的にオフになります。
6. 「スタート」→「マイコンピュータ」→「リムバーブルディスク」→「DCMI」→「100MEDIA」の順にクリックしてください。
7. 「100MEDIA」をダブルクリックしてフォルダを開いてください。カメラに保存されたすべての動画・静止画・音声メモがあります。



◆終了する時は、各OSに適した方法で終了してください。

105mm
+−2

148mm+−2

パソコンとの接続

転送時のご注意

画像をパソコンに取り込む際には、以下の注意事項を必ず守ってください。

- ●［リムーバブルディスク］からコピーしてる際（画像取り込み時）は、USB-PC接続ケーブル、SDメモリカードを絶対に抜かないでください。
- ●［リムーバブルディスク］内にあるフォルダ及びファイルの名前を変更しないでください。
- ●［リムーバブルディスク］内にパソコンからデータなどをコピーしないでください。カメラの動作が不安定になる原因になります。
- ●［リムーバブルディスク］をパソコンでフォーマットしないでください。
- ●［DCIM］フォルダ内にあるファイルデータは、カメラ内に保存されているファイルデータを表示しています。このフォルダにあるデータを削除してしまうと、カメラ内の画像が消去されてしまいますのでご注意ください。

105mm
+−2

148mm+−2

パソコンとの接続

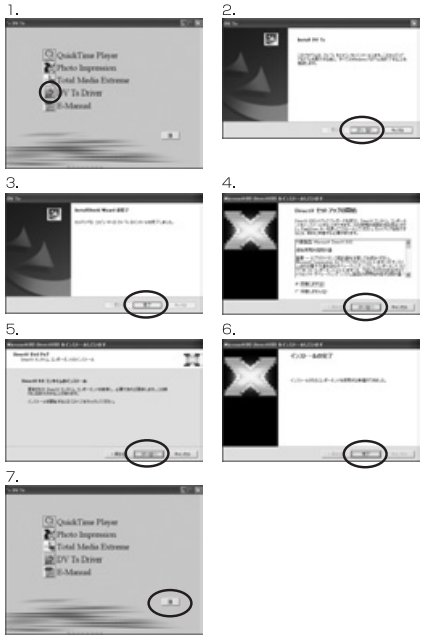
PCカメラ

PCカメラとして使用します。

ドライバのインストール

PCカメラとして使用するには、
すべてのOS［Windows XP（SP2）/Vista（32bit）］で
専用ドライバをインストールする必要があります。

1. 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットしてください。
   自動的にインストール画面が表示されます。表示されない場合は、
   「デスクトップ」から「マイコンピュータ」を開き、
   その中のCD-ROMドライブから「DV Ts Driver」をダブルクリックして
   「installer」をダブルクリックします。
2. 「DV Ts Driver」をクリックします。
   インストールの準備が始まります。「次へ」をクリックします。
3. セットアップの終了画面が表示されます。
   「完了」をクリックします。
4. 「Direct Xセットアップの開始」が表示されます。
   追加使用許諾契約書をお読みになり、同意しますにチェックして
   「次へ」をクリックします。
5. 「Direct Xセットアップ」が表示されます。「次へ」をクリックします。
6. 「インストールの完了」が表示されます。「完了」をクリックします。
7. [ ] をクリックしてからCD-ROMを取り出し、
   必要に応じてパソコンを再起動します。



105mm
+−2

148mm+−2

パソコンとの接続

PCカメラの使用

専用ドライバをインストールする前に、パソコンとカメラ（USBモードでPCカメラを選択）を接続しないでください。

1. カメラとパソコンの電源を入れます。
2. あらかじめカメラの基本設定メニューから「USBモード」を「PCカメラ」に設定してください。
   P.37をご覧ください。
3. カメラとパソコンを付属のUSB-PC接続ケーブルで接続します。
   USBモードが表示され、しばらくすると設定が完了して自動的に消えます。
4. 初回のみ「新しいハードウェアが見つかりました」と表示され、
   しばらくして「新しいハードウェアの使用準備ができました」と表示されます。
5. パソコンのモニタに「スキャナとカメラウィザードの開始」が表示されます。「キャンセル」をクリックしてください。
6. 「スタート」→「マイコンピュータ」の「DV Ts（Video）」をダブルクリックするとPCカメラとして機能します。

◆終了する時は、各OSに適した方法で終了してください。

105mm
+−2

148mm+−2

ソフトウェアのインストール

Quick Time Playerのインストール

Quick Time Playerは、動画を再生するソフトです。
使用方法はソフトのヘルプメニューをご覧ください。

1.付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットします。
インストール画面が自動的に立ち上がります。

◆自動的に立ち上がらない場合は、「スタート」→「マイコンピュータ」→「CD-ROMドライブ」をクリックして開き、「Setup.xex」をダブルクリックしてください。

2.「 Quick Time Player」のアイコンをクリックします。
3.「ようこそQuick Time 7 インストーラー」が表示されます。
「次へ」をクリックします。
4.「使用許諾契約」が表示されます。お読みなり、
同意する場合は「はい」をクリックします。
5.「インストール先のフォルダ」が表示されます。
インストール先を選択し、「インストール」をクリックします。インストールが開始されます。
6.「Quick Timeのインストールが完了しました」が表示されます。
「完了」をクリックしてください。
7.「ビデオを見てるだけ?これからはビデオクリエイターになろう。」が表示されます。
インストールを終了しますので、今回は「購入しない」をクリックします。
8. をクリックしてインストールを終了します。
必要に応じてパソコンを再起動してください。

◆Quick Time 7はWindows 2000に対応していません。あらかじめご了承ください。

105mm
+−2

148mm+−2

ソフトウェアのインストール

PHOTO IMPRESSIONのインストール

PHOTO IMPRESSIONは静止画の表示、簡単な補正をするソフトウェアです。
使用方法はソフトのヘルプをご覧ください。

1. 付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットします。
インストール画面が自動的に立ち上がります。
2.「 PHOTO IMPRESSION」のアイコンをクリックします。
3.「設定言語の選択」画面が表示されます。
使用する言語(例えば日本語)を選択し、「OK」をクリックします。
4.「PHOTO IMPRESSION用のInstall Wizardへようこそ」が表示されます。
「次へ」をクリックしてください。
5.「使用許諾契約」が表示されます。契約書をお読みになり、
契約に同意し、「はい」をクリックします。
6.「インストール先の選択」が表示されます。インストール先を選択し、
「次へ」をクリックします。
7.「プログラムフォルダの選択」が表示されます。「次へ」をクリックしてください。
インストールが開始します。
8.「Install Shield Wizard」の完了が表示されます。
「完了」をクリックしてください。
9. 最初の画面(2.)が表示されますので
アイコンをクリックしてインストールを終了します。
10. パソコンを再起動して「PHOTO IMPRESSION」を有効にします。

105mm
+−2

148mm+−2

ソフトウェアのインストール

Total Media Extremeのインストール

Total Media Extremeは、動画の再生と簡単な編集ができます。
使用方法はソフトのヘルプメニューをご覧ください。

1.付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットします。
インストール画面が自動的に立ち上がります。

2.「 Total Media Extreme」のアイコンをクリックします。
インストールの準備が開始されます。

3.「設定言語の選択」が表示されます。
日本語等を選択し、画面に従ってインストールを進めます。

4. シリアル番号が途中で必要になります。
シリアル番号はCD-ROMの袋に記載されています。

5. 画面の指示に従ってインストールを進めます。

6.「Install Shieid Wizardの完了」が表示されます。完了をクリックします。

7. インストールの最初の画面が表示されます。
アイコンをクリックしてインストールを終了します。

8. CD-ROMをパソコンのドライブから取出し、パソコンを再起動して
ソフトウェアを有効にします。

2.

3.

105mm
+−2

148mm+−2

ソフトウェアのインストール

E-manualのインストール

E-manualには英文の取扱説明書が記録されています。

1.付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットします。
インストール画面が自動的に立ち上がります。

2.「 E-manual」のアイコンをクリックします。

3. しばらくして「Software License Agreement」が表示されます。
お読みになり、同意する場合は「Accept」をクリックしてください。

4. 取扱説明書が表示されます。
プリントは可能ですが、読むたびにCD-ROMのセットが必要です。

2.

3.

◆翻訳の関係で、一部日本語の取扱説明書と表現および説明範囲が異なる箇所があります。
E-MANUALは参考とお考えください。
◆Adobe Readerは、必要に応じてアップデートしてください。

105mm
+−2

148mm+−2

トラブルシューティング

「故障かな?」と思ったらもう一度確認、点検してください。

カメラ操作時のトラブル

症状	原因	対策
電源が入らない。	電池の残量がないのでは?	電池を交換してください。(P.9参照)
	電池が正しく装着されていないのでは?	電池の向きを確認して、正しい方向に装着してください。(P.9参照)
カメラの電源が突然切れる。	電源の自動電源オフ機能が作動したのでは?	電源ボタンを押して、再度電源をオンにしてください。(P.10参照)
	電池の残量がないのでは?	電池を交換してください。(P.9参照)
画像が保存されない。	画像が保存される前に電池やSDカードを取り外したのでは?	画像が保存される前に電池やSDカードを取り外さないでください。(P.11参照)
セルフタイマーを使用中に電源が切れる。	電池の残量がないのでは?	電池を交換してください。(P.9参照)
焦点が合わない。	撮影距離が適正でないのでは?	正しい距離で撮影し、近接撮影の場合はマクロモードを選択してください。(P.22参照)
SDメモリカードが使用できない。	SDメモリカードがロックされているのでは?	SDメモリカードに付いている"ライトプロテクトスイッチ"がロックされていると、データの記録・消去を行うことができません。ロックを解除してください。(P.12参照)
	SDメモリカードに、他のカメラで撮影した画像が含まれているのでは?	SDメモリカードを本製品でフォーマットしてください。(P.13参照)
すべてのボタンが作動しない。	カメラを他の機器に接続している時に、ショートしたのでは?	電池をカメラから取り外し、入れ直してください。(P.9参照)
録画ボタンまたはをシャッターボタン押しても動画や静止画が撮れない。	メモリがありません。	SD/SDHCカードまたは内蔵メモリの領域を空けてください。
	カメラがストロボを充電しています。	ストロボが完全に充電されるまでお待ちください。
	「保護されている」SD/SDHCカードを使用しています。	SDメモリカードに付いている"ライトプロテクトスイッチ"がロックされていると、データの記録・消去を行うことができません。ロックを解除してください。(P.12参照)

105mm
+−2

148mm+−2

トラブルシューティング

エラーメッセージの対処

エラーメッセージ	原因と対策
メモリ不足	画像を保存できるだけのカードのメモリ容量がありません。 メモリカードに保存された画像を削除するか、または新しいメモリカードを挿入してください。
メモリ不足	画像を保存できるだけの内部メモリの容量がありません。 フラッシュメモリに保存された画像を削除してください。
カード保護	メモリカードが保護されています。プロテクトスイッチを保護解除位置に設定してください。
ファイルエラー	他のカメラで撮影されたファイル、メモリカードとの通信エラー等 正常に記録されていません。削除またはフォーマットしてください。
メモリエラー	メモリが破損しているか、または障害があります。メモリカードまたは内蔵フラッシュメモリをフォーマットしてください。
カードエラー	カードが破損しているか、または障害があります。新しいメモリカードを挿入してください。

105mm
+−2

148mm+−2

仕様

記録可能時間／枚数の目安

動画

サイズ	SDメモリカード		SDHCメモリカード
	1GB	2GB	4GB
HD	17分	34分	1時間08分
VGA	1時間08分	2時間16分	4時間32分
QVGA	3時間12分	6時間24分	12時間48分

静止画

サイズ	SDメモリカード		SDHCメモリカード
	1GB	2GB	4GB
2M	1512枚	3024枚	6048枚
5M	704枚	1408枚	2816枚

◆撮影の状況・被写体によって記録されるファイルサイズが一定ではないため、記録可能時間／枚数に差が出ます。上記表は目安としてご参考ください。

105mm
+−2

148mm+−2

仕様

必要システム

以下の条件を満たすパソコンが必要となります。

●下記OSがプリインストールされたパソコン　●USBインターフェース（1.1以上）を標準装備したパソコン

Windows対応OS	
XP（SP2）／ Vista（32bit）	
CPU	Pentium 4　2.8GHz以上
メモリ	512MB以上
ビデオカード	64MB以上のRAM
ドライブ	CD-ROMドライブ必須
インターフェース	USB1.1/2.0

動作保証について

●動作環境を満たすPC中でも、一部機種の設定、構成により正常に動作しない場合があります。あらかじめご了承ください。

●Windows 95/3.1、Windows NT、Windows 98/SE/2000では動作いたしません。

●Windows OSをアップグレードしたパソコンでは動作保証いたしません。

●Macintosh OS 10.0〜10.4では動作いたしますがサポート対象外です。動作が不安定な場合は、SDメモリカードリーダーライターを使用して読み書きしてください。

●USBハブや拡張USBボードに接続した状態での使用、自作機および改造を加えたパソコンについては動作保証いたしません。

105mm
+−2

148mm+−2

仕様

仕様

イメージセンサ	1/2.5インチ　CMOS
総画素数	503万画素
有効画素数	約500万画素（静止画時）
レンズ	f = 7.4mm　F3.0
デジタルズーム	4倍
フォーカス	標準:約1.5m ～ ∞ マクロ:40cm～60cm
液晶モニタ	2.4インチ TFT
内蔵メモリ	32MB
外部メモリカード	SDメモリカード:32MB～2GBまで SDHCメモリカード:4GB～32GBまで
ファイル形式	動画:H.264（MP4）　静止画:JPEG
動画	1280×720（24fps）　640×480（30fps） 320×240（30fps）
静止画	サイズ:2M、5M 8M、12M、16M（ソフトウェア補間）
音声形式	WAV
セルフタイマー	オフ、10秒
シャッタースピード	1/2000～1/12.5秒

フラッシュ	モード　:自動、強制発光、発光禁止
	有効範囲:約0.4m～1.5m
ホワイトバランス	自動、太陽光、曇り、白熱灯、蛍光灯
露出補正	±2.0EV（0.5EVステップ）
電源	アルカリ単三乾電池 4本
出入力ポート	USB 2.0
テレビ出力	NTSC、PAL
寸法	約90（L）X61（H）X44.5（W）mm
重量	約 175g（付属品、電池を含まず）

■ 同梱品

カメラ本体、CD-ROM、単3アルカリ乾電池 4本、USB-PC接続ケーブル
TV接続ケーブル、HDMI接続ケーブル、リストストラップ、取扱説明書
クイックスタートガイド

105mm
+−2

148mm+−2

保証規定

保　証　規　定

（1）修理の際は必ず本保証書を添付のうえ、ご購入店または最寄りの当社営業所または出張所までお申し付けください。（修理箇所は明確にご指摘ください。）

（2）本保証書の添付なき場合は有料修理となります。

（3）正常な取り扱い中に故障を生じた場合以外は有料修理となります。
（下記①～⑤など）
①取扱いの乱用、使用法の誤りによる故障
②保存上の不備のため湿度などによって生じた故障
③火災や浸水・天災によって生じた故障
④当社以外の場所にての修理・改造・分解による故障
⑤その他類似的起因による故障

（4）ご購入年月日・ご購入店名のなきものは無効です。

（5）保証書は紛失されても再発行は致しませんので大切に保管してください。

（6）修理品に送料が掛かった場合はお客様にてご負担願います。

（7）当社製品を使用して付随製品が故障した際の保証は致しません。

（8）本保証書は保証規定により無償修理を約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

[お願い]
修理に関しましては修理箇所、内容を明確にご指示ください。

■個人情報について

※本保証書を通じてお客様からご提供いただいた個人情報を、修理完了後、速やかに廃棄いたします。

※ご協力いただきました記入事項につきましては、ご提供いただきました個人情報のうち、年齢・性別等個人を識別、あるいは特定できない情報と関連付け、統計的データに加工して利用する場合があります。

※当社は、お客様の個人情報を第三者へ開示いたしません。但し、以下の場合を除きます。

●お客様の承諾を得た場合。

●お客様の明示した利用目的の達成に必要な範囲内において、業務委託先に個人情報を開示する場合。但し、この場合に当社は、法令上、個人情報の安全管理が図られるよう、当該業務委託先に対して必要かつ適切な監督義務を負います。

105mm
+−2